

報道関係者各位

～古人（いにしえびと）から子供達へ音色の架橋～

『オルゴール博物館展 in 半田赤レンガ建物』開催決定！

2022年10月6日（木）～10月16日（日）半田赤レンガ建物

「京都嵐山オルゴール博物館 実行委員会」は、オルゴールの企画展として、『オルゴール博物館展 in 半田赤レンガ建物』を10月6日（木）より、半田赤レンガ建物で開催します。当展覧会では、会場2フロアを使用し、博物館ブースとして、約50点のオルゴールコレクションをご紹介します、併設でオルゴールショップも期間限定でOPEN致します。今回、世界最古のオルゴールを初め、オルゴール黎明期に製作された宝飾、時計、小物。シリンダーオルゴール、ディスクオルゴール、オートマタ（自動人形）、蓄音機、大型自動演奏楽器などのオルゴールの様々な姿を通して自動演奏楽器の歴史を紹介します。当展覧会は、いままでのみなさんのオルゴールのイメージを覆す企画展として、お楽しみいただけます。

また京都嵐山オルゴール博物館より出張にて、名物館員佐野による実演、解説も魅力の一つです。

今回は、Makuake様にご協力頂き、ギド・リュージュ氏より譲り受けた、貴重なアンティークオルゴールの修復を行い、本イベントで展示するためのプロジェクトの立ち上げが決定しています。

※お客様が安心してご来場いただけますように、ご入場前にお客様の体温確認・マスク着用のお願いや、スタッフの検温等による体調管理の徹底など、万全の新型コロナウイルス感染防止対策を講じます。

開催概要

- | | |
|------------------|---|
| タイトル | ： 京都嵐山オルゴール博物館展 in 半田赤レンガ建物
～古人（いにしえびと）から子供達へ音色の架橋～ |
| 期間 | ： 2022年10月6日（木）～16日（日） 11日間 |
| 開館時間 | ： 平日 10:00～19:00（最終入館時間 18:00）
土日祝 09:30～21:00（最終入館時間 20:00） |
| 開催場所 | ： 半田赤レンガ建物（愛知県半田市榎下町8番地） |
| 主催 | ： 京都嵐山オルゴール博物館実行委員会 |
| 後援 | ： 半田市・半田市教育委員会・在日スイス大使館 |
| 協力 | ： 半田赤レンガ建物・株式会社トヨタエンタプライズ |
| 入場料 | ： 大人 ¥1,000 シニア ¥900（60歳以上） 中高生 ¥600
※小学生以下無料（保護者同伴） |
| イベント
公式サイト | ： http://orgel-museum-exhibition.com/ |
| Makuake
特設サイト | ： https://www.makuake.com/project/shoya/ |

オルゴールとは・・・

オルゴールとは、ゼンマイの力を動力源として調律された鋼鉄の板（櫛歯）を弾いて音楽を演奏する「自動演奏装置」です。

オルゴールは、1796年スイスの時計職人アントア・ファールによって発明されました。

世界最古のオルゴールは、わずか直径3cmの印章に内蔵されています。（京都嵐山オルゴール博物館所蔵）

オルゴール発明後、初期の作品は精密機械時計の技術を応用したもので、懐中時計・宝飾品の内部に組み込まれていました。

そのため、少ない音数で単純なメロディの演奏しか出来ませんでした。

やがて時計産業から独自の技術として急速に枝分かれをし、音楽を鑑賞する事を主な目的とした本格的な演奏装置として発展。

オルゴールの需要が高まるにつれ、音質の改良により複雑な演奏・長時間の演奏などが求められ、多種多様なオルゴールが製作されます。

おもに富裕層の嗜好品として楽しまれていたオルゴールは、庶民階級へ普及し、安価で大量生産できるオルゴールを誕生させました。

それは、ジュークボックスのように、音楽を楽しむ大衆の娯楽場（当時の酒場やカフェ）などで使用されるまでになります。

オルゴールは、19世紀中頃から20世紀初頭にかけて自動で音楽を奏でる演奏器の主流として全盛を迎えましたが、第一次

世界大戦、その役割を蓄音機に譲り、一時代にピリオドをうちます。

京都嵐山オルゴール博物館とギド・リュージュの概要

京都嵐山オルゴール博物館は1994年に開館し、開館後まもなく、

世界最高峰と称されるオルゴールメーカー（スイス）リュージュ社の創業家社長ギド・リュージュ氏の

コレクションを譲り受けました。そのコレクションは、質、量ともに世界でも有数のもので、

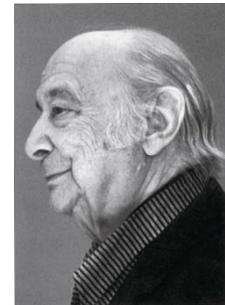
世界最古のオルゴールやマリーアントワネットが愛したオートマタ（自動人形）・

ナポレオンが将校に贈呈した嗅ぎ煙草入れなどが含まれており、西洋の貴重な文化遺産といっても

過言ではありません。プライベートコレクションであったそのオルゴールは、自宅内で保管され、

来客のお客様にだけ公開されていた特別なものでしたが、彼の願いであったオルゴール文化を

後世に継承し、コレクション保全することを使命とし、このたびオルゴール博物館展を行うこととなりました。



ギド・リュージュ氏

本展の魅力

魅力① 世界最古のオルゴールの特別展示決定！

魅力② オルゴール博物館展として、半田市で初開催！

魅力③ 京都嵐山オルゴール博物館より出張にて、名物館員佐野による実演、解説決定！

展示構成

ご自宅に黒電話があった時代、保留音はオルゴールではなかったですか？

プレゼントとしてもらったオルゴールは、宝石箱？曲はエリーゼの為に？お人形がクルクルと回るもの？…

このようなオルゴールに対して懐かしい思い出をお持ちの方はもちろんのこと、オルゴールにはじめて触れる方々、老若男女問わずお楽しみ頂けるイベントです。

少し大きさに聞こえるかもしれませんが、音楽史を彩ったオルゴールを様々なコレクションと解説からご紹介します。

世界最古のオルゴールをはじめ、オルゴールの黎明期に製作されたオルゴール付き宝飾品や懐中時計、極めて小型のオルゴールを内蔵したつけぼくろ入れや気付けのために舞踏会などで使用された小物、手紙の封印をするための印章。そして、オートマタ

（自動人形）は、実際に片手で逆立ちをする道化師や、水のをむ熊、人間のように自然に柔らかく息をしたり、瞬きをしたりする蛇つかいの女性、小鳥が籠の中でさえずり、飛び回るシンギングバードなど。さらに演奏機ではシリンダーオルゴール、ディスクオルゴール、蓄音機、迫力のある演奏が楽しめるラップとオルガンの自動演奏楽器、ストリートオルガン等、2つのフロアで約50

点のコレクションをご紹介します。ぜひこの機会にご来場いただき、オルゴールの世界を心ゆくまでお楽しみください。

注目の作品



名称：世界最古のオルゴール
作者・メーカー：アントア・ファーブル
製造国：スイス
年代：1796年
説明：オルゴール史上極めて重要な作品。
ミュージックシール。



名称：ロツホマン オリジナル No.172
作者・メーカー：オリジナル ミュージックワーク
製造国：ドイツ
年代：1905年
説明：12本の管状ベル付き。
高さ240cm、幅80cm。
迫力のある演奏が楽しめる。



名称：バードケージ
作者・メーカー：ボンタン
製造国：フランス
年代：1910年頃
説明：鳥が枝を飛び移る。
水が流れる仕掛けがある。



名称：画家
作者・メーカー：ヴィシー
製造国：フランス
年代：1910年
説明：苦悶しながら絵を描く画家。
動く箇所が多いことで有名。

100年の時を超えて“つなぐ”、アンティークオルゴール修復プロジェクト！！ 決定

今回、Makuake 様にご協力頂き、【100年の時を超えて“つなぐ”、アンティークオルゴール修復プロジェクト！！】の立ち上げが決定しました。京都嵐山オルゴール博物館の思い「次の世代の子供たちへ語り継いでいく事」とギド・リュージュ氏の思い「世界中の人々に愛されてほしい」をしっかりと形にしていきたいと考えております。ただ、100年以上経過したオルゴールや自動演奏楽器は、定期的なメンテナンス以外にオーバーホール、金属の経年劣化した部品の製作交換、フィゴの皮交換など、様々な修復を行う必要があります。特に、オートマタは、1800年代中頃から1900年代初頭に製作されたもので、ゼンマイを動力に動く人形です。人形が身に着ける服は、当時の流行を反映したもので、服飾文化を後世に伝える重要なものです。しかし、動かすと服が傷み、動かさなければうまく動かなくなるという管理上のジレンマがあります。また、人間のように自然にやわらかく動く瞼などにはガット（動物の腸）等の特殊な素材を使用して製作されており、動かし続けると劣化しやすく、張り替えには特殊な職人の技術も必要です。この人類の宝ともいべきオートマタをはじめ、沢山のオルゴールを良好な状態で保つためには今、大掛かりな修復が必要と考えています。

▶Makuake 様を通して、集まった応援購入の使用用途

- 皆さんに100年以上前の音色を楽しんで頂くためのオルゴール修復費
- より多くの人々にオルゴールの音色を聞いて頂き、楽しんで頂き、愛して頂くための全国巡回企画展を実施計画中。

<プロジェクト詳細> Makuake 特設サイト <https://www.makuake.com/project/shoya/>

<本件に関するお問い合わせ>

京都嵐山オルゴール博物館 実行委員会

080-3584-6934

<お問い合わせ対応時間>

会期前（8/25～10/5）：10：00～17：00（土日祝日を除く）

会期中（10/6～10/16）：平日 10:00～19:00/土日祝 09:30～21:00